令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート(政策的経費)】

事務引													
1 当初	事	項	िक	ご味」・「すご	モノ」	販売支援事業	費				予算主	E管課	産業政策課
	事	業	िव	ご味」・「すごモノ	'」デー	・タベース掲載事	業者と県屋	内外バイヤーとの多	様な商談	会や、	始	期	H27
	_			_	_			産品の更なる販路開	,		終		R8
											<i>η</i> -2	// /J	INO
			本事	業による県関与	成約額	(年間)							
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 原	支		R 8 年 度
	K P	ΡI	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間	R7年度		時点·期間	R8年度
					目標値	13.6 <mark>億円</mark>	目標値	15.6 <mark>億円</mark>	目標値	17.6	億円	目標値	19.6 <mark>億円</mark>
			現状値	11.6 億円	実績値	14 <mark>億円</mark>	実績値	<mark>億円</mark>	実績値		億円	実績値	億円
					達成率	102.94 %	達成率	%	達成率		%	達成率	%
				スト	最終現計予 算額	13,774 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額	千円
				A F	決算額	13,247 <mark>千円</mark>	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千円
				評価年度(「達成	率100%	6未満」の場合、	要記入。)				•	
	要	医因分		<i>~~~</i> /=\#=\#	÷ 0.10.4	^ 							
				総括(事業最終年原	せの場合	合、要記人。)							
5													
年					直し内	窓の説明(維持	• 廢止•?	 牧善・大幅見直し(事業組替	<u> </u>			
度											状の ーー	ズを踏ます	えると、KPIは目標達
								F度の執行方法や7					たるこ、NI NS口水圧
				7-2	, , ,		, , ,		1/23 7			V	
	見直	直し方	7向性	維持									
N/+T		_											1 W 1
2 当初	事	項	ジェ	トロ愛媛貿易情報	報セン	クー等運営費					予算主	三管課	産業政策課
2 当初							 用等の-	-部を負担するほ	<u></u> か、海タ	ト展開に	予算主		産業政策課 H3
2 当初		業	愛媛		 -の運	営に要する費			<u></u> か、海タ	ト展開に		期	
2 当初	事	業	愛媛関す	貿易情報センター る商流の助言・	ーの運 支援等	営に要する費/ を行うアドバ-	イザーを	設置する。			始終	期期	
2 当初	事	業	愛媛関す	貿易情報センター る商流の助言・ラ	ーの運 支援等 :ンタ ー	営に要する費 を行うアドバ・ へ の相談・セミ	イザーを	:設置する。 ・ 商談会等参加者及	び支援を	受けた企業	始 終 養数(の ^	期期	H3
2 当初	事	業	愛媛関す	貿易情報センターる商流の助言・またの数 トロ愛媛貿易情報を 上がると良い指標	ーの運 支援等 : ンター	営に要する費 を行うアドバー へ の相談・セミ R 5 年 度	イザーを ナー受講	:設置する。 ・ 商談会等参加者及 R 6 年 度	び支援を	受けた企業 R 7 年 B	始 終 養数(の ^	期 期 以	H3 R 8 年 度
2 当初	事	業 要	愛媛関す	貿易情報センター る商流の助言・ラ	一の運 支援等 ンタ ー	営に要する費 を行うアドバー へ の相談・セミ R 5 年 度 R5年度	イザーを ナー 受講 _{時点・期間}	:設置する。 ・ 商談会等参加者及 R 6 年 度 R6年度	なび支援を _{時点・期間}	受けた企業 R 7 年 原 R7年度	始 終 養数(の ^	期 期 、) 時点·期間	H3 R 8 年 度 R8年度
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛 関す ジエ KPI種別 _{時点・期間}	貿易情報センターる商流の助言・またの助言・またの助言・またの助言・またのようには、	ーの運 支援等 ニンター _{時点・期間} 目標値	営に要する費が を行うアドバー への相談・セミ R 5 年 度 R5年度 603 社	イザーを ナー受講 _{時点・期間} 目標値	:設置する。 ・ 商談会等参加者及 R 6 年 度 R6年度 603 社	で支援を 時点・期間 R 目標値	受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603	始 終 養数(の ^ き	期 期 時点·期間 目標値	R 8 年 度 R8年度 603 社
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛関す	貿易情報センターる商流の助言・またのよう といると良い指標	一の運 支援等 ンタ ー	営に要する費が を行うアドバー への相談・セミ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社	イザーを ナー 受講 時点・期間 目標値 実績値	:設置する。 ・商談会等参加者及 R 6 年 度 R6年度 603 社 社	が 支援を 時点・期間 R 目標値 実績値	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 養数(の ^ を 社 社	期 期 時点·期間 目標値 実績値	R 8 年 度 R8年度 603 社 社
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛 関す ジエ KPI種別 _{時点・期間}	貿易情報センターる商流の助言・またの助言・またの助言・またの助言・またのようには、	ーの運 支援等 シター ^{時点・期間} 目標値 実績値 達成率	営に要する費が を行うアドバー への相談・セミ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社	イザーを ナー 受講 時点・期間 目標値 実績値 達成率	:設置する。 ・商談会等参加者及 R 6 年 度 R6年度 603 社 社	が 支援を 時点・期間 R 目標値 実績値 達成率	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 養数(の ^ き	期 期 時点·期間 目標値	R 8 年 度 R8年度 603 社
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛 ジエ KPI種別 時点・期間 現状値	貿易情報センター る商流の助言・ラートロ愛媛貿易情報セ 上がると良い指標 R4年度	ーの運 支援等 ニンター _{時点・期間} 目標値 実績値	営に要する費が を行うアドバー への相談・セミ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社	イザーを ナー 受講 時点・期間 目標値 実績値 達成率	:設置する。 ・商談会等参加者及 R 6 年 度 R6年度 603 社 社	が 支援を 時点・期間 R 目標値 実績値	受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603	始 終 養数(の ^ を 社 社	期 期 時点·期間 目標値 実績値	R 8 年 度 R8年度 603 社 社
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛 ジエ KPI種別 時点・期間 現状値	貿易情報センターる商流の助言・またの助言・またの助言・またの助言・またのようには、	一の運 支援等 シター 時点・期間 目標値 実成率 最終現計予	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績値 達成率 最終現ます。	・商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 %	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率	受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603	始 終 数 (の^ 注 社 社 %	期時点·期間目標値実績値達成率	R 8 年 度 R8年度 603 社 社
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛 ジェ KPI種別 時点・期間	貿易情報センター る商流の助言・ラートロ愛媛貿易情報セ 上がると良い指標 R4年度 597 社	一 一 の 選 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	営に要する費が を行うアドバー への相談・セミ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現ます} 決算額)	:設置する。 ・商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 % 千円 千円	で支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603	始 終 後数(の へ を 社 社 % 千円 千円	期期 時点·期間 目標値 達成率 最終現計予算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛すずれ	貿易情報センター る商流の助言・ラートロ愛媛貿易情報セ 上がると良い指標 R4年度 597 社 スト 評価年度(「達成率10 商談会及び個社支援等	一 支 支 ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 10場合、要記入。 数は増えたものの、	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ なを輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
2 当初	事概	業 要 PI	愛媛 ジェ KPI種別 ^{時点・期間} 現状値	貿易情報センター る商流の助言・ラートロ愛媛貿易情報セ 上がると良い指標 R4年度 597 社 ごのでは、第一年度(「達成率10 商談会及び個社支援等 た。また、貿易相談に	一 支 支 ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 10場合、要記入。 数は増えたものの、	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ なを輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
2 当初	事 概 K P	要 P I	愛媛すずれば、「現状値」」	貿易情報センター る商流の助言・ラートロ愛媛貿易情報セ 上がると良い指標 R4年度 597 社 スト 評価年度(「達成率10 商談会及び個社支援等	一 支 支 ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 10場合、要記入。 数は増えたものの、	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ なを輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
2 当初	事 概 K P	業 要 PI	愛関ジに対象を	貿易情報センターる商流の助言・ラークを援貿易情報センタークを援貿易情報センタークを援貿易情報センタークを表すると良い指標 R4年度	一支ン 時点 標 議 成 県 第 一	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 可場合、要記入。 数は増えたものの、 5、既に取組みを開始	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ なを輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
2 当初	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センター る商流の助言・ラートロ愛媛貿易情報セ 上がると良い指標 R4年度 597 社 ごのでは、第一年度(「達成率10 商談会及び個社支援等 た。また、貿易相談に	一支ン 時点 標 議 成 県 第 一	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 可場合、要記入。 数は増えたものの、 5、既に取組みを開始	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ で を輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
2 当初	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センターる商流の助言・ラークを援貿易情報センタークを援貿易情報センタークを援貿易情報センタークを表すると良い指標 R4年度	一支ン 時点 標 議 成 県 算 算 末 加 て で ま で で で で で で で で で で で で で で で で で	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 可場合、要記入。 数は増えたものの、 5、既に取組みを開始	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ で を輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
5	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センターる商流の助言・ラークを援貿易情報センタークを援貿易情報センタークを援貿易情報センタークを表すると良い指標 R4年度	一支ン 時点 標 議 成 県 算 算 末 加 て で ま で で で で で で で で で で で で で で で で で	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 可場合、要記入。 数は増えたものの、 5、既に取組みを開始	イザーを ナー受講 時点・期間 目標値 実績の 決算額)セミナー	:設置する。 · 商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 の 千円 千円 中 つ で を輸出に係る取組み	はび支援を 時点・期間 F 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	受けた企業 R 7 年 原 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
5 年	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センター る商流の助言・ き トロ愛媛貿易情報センター 上がると良い指標 R4年度	一 支 ン 時点 標 績 成 環 類 算	営に要する費が を行うアドバー・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 10場合、要記入。 数は増えたものの、 5、既に取組みを開始 合、要記入。)	イ ナー受講	・商談会等参加者及 R 6 年 度 R6年度 603 社 社 % 千円 千円 Poor を輸出に係る取組を 業からのものが多く、	はび支援を 時点・期間 日標値 実績値 達成率 決算額 決算額 かの深化事業者	受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603	始 終 登 (の^ 社 社 % 千円 千円	期 期 時点・期間 目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円
5	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センター る商流の助言・ 3 トロ愛媛貿易情報センター 上がると良い指標 R4年度	支大上上上 <t< td=""><td>営に要する費が を行うアドバー・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3 の場合、要記入。 5 、既に取組みを開始 合、要記入。)</td><td>イ ナ </td><td> ・商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 % 千円 T円 本 本 からのものが多く、 </td><td>で支援を 時点・期間 日標値 実績値 達成場等 算額 決算額 かの 新規事業組替:</td><td>受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603 a3ものとしまが少なかっま</td><td>始 終 数 (の^を 社</td><td>期 期 時 目 実 達 環 議 成 決 算額 加 か が り り り り り り り り り り り り り り り り り り</td><td>R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとな</td></t<>	営に要する費が を行うアドバー・への相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3 の場合、要記入。 5 、既に取組みを開始 合、要記入。)	イ ナ 	 ・商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 % 千円 T円 本 本 からのものが多く、 	で支援を 時点・期間 日標値 実績値 達成場等 算額 決算額 かの 新規事業組替:	受けた企業 R 7 年 月 R7年度 603 a3ものとしまが少なかっま	始 終 数 (の^ を 社	期 期 時 目 実 達 環 議 成 決 算額 加 か が り り り り り り り り り り り り り り り り り り	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとな
5 年	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センター る商流の助言・ 3 トロ愛媛貿易情報センター 上がると良い指標 R4年度	大力時間実達決分中間	営に要する費が を行うアドバー ・への相談・セミニ R 5 年度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 30場合、要記入。 30、既に取組みを開始 会、要記入。)	イ ナ	・商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 % 千円 不円 容を輸出に係る取組み 業からのものが多く、	で支援を 時点・期間 に 実 違 議 算算 を ・の 新規事 ・の ・の ・	受けた企業 R 7 年 月 R 7年度 603 るものとしまが少なかっま 第)) 易相談件数	始 終 数(の へ を 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 期 り 時 目 実 達 最終現計予算額 加 か り し て い い い い い い い い い い い い い い い い い い	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとなっ
5 年	事 概 K P	要 P I	愛関ジに対象を	貿易情報センター る商流の助言・ラートのでは 100 では 100 で	一支 ン 時 目 実 達 緑 浄 ののつ 度 直 年 との 援 タ	営に要する費が を行うアドバートの相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3の場合、要記入。 5、既に取組みを開始 6、要記入。)	イ ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ に の ・ に の ・ に の ・ に の に 。 に の に 。	 ・商談会等参加者及 R 6 年度 R 6年度 603 社 社 小の 千円 中内 本書からのものが多く、 対応のものが多く、 対応のものが多く、 	で支援を 時点 標値 に 実 達 最終 算算 化 事	受けた企業 R 7 年 月 R 7年度 603 るものとしまが少なかっま 第)) 易相談件数	始 終 後数(の へ を 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 期 り 時 目 実 達 最終現計予算額 加 か り し て い い い い い い い い い い い い い い い い い い	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとな
5 年	- 事概 K P 要 要	業 要 B I B B B B B B B B B B B B B B B B B	愛関ジに対象を	貿易情報センター る商流の助言・ラートのでは 100 では 100 で	一支 ン 時 目 実 達 緑 浄 ののつ 度 直 年 との 援 タ	営に要する費が を行うアドバートの相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3の場合、要記入。 5、既に取組みを開始 6、要記入。)	イ ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ に の ・ に の ・ に の ・ に の に 。 に の に 。	・商談会等参加者及 R 6 年度 R6年度 603 社 社 % 千円 不円 容を輸出に係る取組み 業からのものが多く、	で支援を 時点 標値 に 実 達 最終 算算 化 事	受けた企業 R 7 年 月 R 7年度 603 るものとしまが少なかっま 第)) 易相談件数	始 終 後数(の へ を 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 期 り 時 目 実 達 最終現計予算額 加 か り し て い い い い い い い い い い い い い い い い い い	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとなっ
5 年	- 事概 K P 要 要	業 要 B I B B B B B B B B B B B B B B B B B	愛 関 ジ RPI種別 現状値 コ 析	貿易情報センター る商流の助言・ 3 トロ愛媛貿易情報センター 上がると良い指標 R4年度	一支 ン 時 目 実 達 緑 浄 ののつ 度 直 年 との 援 タ	営に要する費が を行うアドバートの相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3の場合、要記入。 5、既に取組みを開始 6、要記入。)	イ ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ に の ・ に の ・ に の ・ に の に 。 に の に 。	 ・商談会等参加者及 R 6 年度 R 6年度 603 社 社 小の 千円 中内 本書からのものが多く、 対応のものが多く、 対応のものが多く、 	で支援を 時点 標値 に 実 達 最終 算算 化 事	受けた企業 R 7 年 月 R 7年度 603 るものとしまが少なかっま 第)) 易相談件数	始 終 後数(の へ を 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 期 り 時 目 実 達 最終現計予算額 加 か り し て い い い い い い い い い い い い い い い い い い	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとなっ
5 年	- 事概 K P 要 要	業 要 B I B B B B B B B B B B B B B B B B B	愛 関 ジ RPI種別 現状値 コ 析	貿易情報センター る商流の助言・ 3 トロ愛媛貿易情報センター 上がると良い指標 R4年度	一支 ン 時 目 実 達 緑 浄 ののつ 度 直 年 との 援 タ	営に要する費が を行うアドバートの相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3の場合、要記入。 5、既に取組みを開始 6、要記入。)	イ ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ に の ・ に の ・ に の ・ に の に 。 に の に 。	 ・商談会等参加者及 R 6 年度 R 6年度 603 社 社 小の 千円 中内 本書からのものが多く、 対応のものが多く、 対応のものが多く、 	で支援を 時点 標値 に 実 達 最終 算算 化 事	受けた企業 R 7 年 月 R 7年度 603 るものとしまが少なかっま 等)) 易相談件数	始 終 後数(の へ を 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 期 り 時 目 実 達 最終現計予算額 加 か り し て い い い い い い い い い い い い い い い い い い	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとなっ
5 年	- 事概 K P 要 要	業 要 B I B B B B B B B B B B B B B B B B B	愛 関 ジ RPI種別 現状値 コ 析	貿易情報センター る商流の助言・ 3 トロ愛媛貿易情報センター 上がると良い指標 R4年度	一支 ン 時 目 実 達 緑 浄 ののつ 度 直 年 との 援 タ	営に要する費が を行うアドバートの相談・セミニ R 5 年 度 R5年度 603 社 489 社 81.09 % 18,531 千円 17,853 千円 17,853 千円 3の場合、要記入。 5、既に取組みを開始 6、要記入。)	イ ・ ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ に の ・ に の ・ に の ・ に の に 。 に の に 。	 ・商談会等参加者及 R 6 年度 R 6年度 603 社 社 小の 千円 中内 本書からのものが多く、 対応のものが多く、 対応のものが多く、 	で支援を 時点 標値 に 実 達 最終 算算 化 事	受けた企業 R 7 年 月 R 7年度 603 るものとしまが少なかっま 等)) 易相談件数	始 終 後数(の へ を 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	期 期 り 時 目 実 達 最終現計予算額 加 か り し て い い い い い い い い い い い い い い い い い い	R 8 年 度 R8年度 603 社 社 % 千円 千円 5.8%減少することとなっ 27.8%減少することとなっ

初	事 項	デジ	タル営業加速化	事業費	i					予算主	E管課	産業政策課	Į.
	事業						県産品の販路開拓等 1984年 - 1988年 - 1988年			始	期	R1	
	概要		設サイト 変媛白賞 した人材育成の支援			トの認	知拡大や県産品の販	元促進	、販促に	終	期	R8	
			媛百貨店」売上額		-								
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 E	芰		R 8 年 度	
	KPI	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間	R7年度		時点·期間	R8年度	
				目標値	29 億円	目標値	30 億円	目標値	33	億円	目標値	36	億円
		現状値	26.5 億円	実績値	26.5 <mark>億円</mark>	実績値	億円	実績値		億円	実績値		億円
				達成率	91.38 %	達成率	%	達成率		%	達成率		%
			スト	最終現計予 算額	87,351 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
			~ P	決算額	87,318 <u>千円</u>	決算額	千円	決算額		千円	決算額		千円
			「ふるさと納税」の伸長。 スキームの変更(事業者(及びコロ: 則での費/	用負担)による販促キャ	ンペーン参	全国的なEC(物産)市場の 多画事業者の減少も一因と 的額は大きく伸長するなど	なり、KP	[目標は未達成	(成果横這い)	となった。	一方、セミナー等	を通じたテ
5 年	要因分	分析	「ふるさと納税」の伸長。 スキームの変更(事業者(及びコロ: 則での費/ が図られ <i>i</i>	ナ禍での成長に伴う反動に 用負担)による販促キャだ た結果、楽天外部のECに	ンペーン参	画事業者の減少も一因と	なり、KP	[目標は未達成	(成果横這い)	となった。	一方、セミナー等	を通じたテ

4 当初	事	項	ベト	ナム地域連携ビ	ジネス	共創支援事業費					予算主	管課	産業政策課	Į.
	事	業						種携により、県内企 等に取り組み、同国			始	期	R5	
	概		進する		又]及 (~	又 皿ノロノエフ↑♡	ンハンハス・マ		こしノ小王ノ	AZ/III·CIE	終	期	R5	
			進捗し	ているビジネスモデル	数(経過	指標)※本来の成果指	標 : ベト	・ナム地方政府との協定	を活かし	た県関与成約	額(令和7年	年度5千万	円)	
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 B	支		R 8 年 度	
	K	ΡI	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間			時点·期間		
					目標値	13 件	目標値	1.1	目標値		件	目標値	_	件
			現状値	14 件	実績値	16 件	実績値		実績値		件	実績値		件
					達成率	123.08 %	達成率	%	達成率		%	達成率		%
			_	スト	最終現計予 算額	9,851 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
				7 1	決算額	9,794 <mark>千円</mark>	決算額	千円	決算額		千円	決算額		千円
5 年度	E 7	要因分	↑析	5	度の場合 直し内: 年度は	をの説明(維持・原 、事業化に向けたま	・改 で援を実	直 50,000千円 (善・大幅見直し(底施し、6年度も事業 で、KPIは目標達成す	業化の見	見通しがある				
	見ī	直し方	向性			は想定していない。			<u> </u>					

初	事項	中国	越境EC新市	市場販路	烙開拓	支援事	業費						予算主	E管課	産業政策認	 果
	事業	(中国	ECサイトでの	D特設ペ	ージの	設置およ	びプロモ	ーショ	ン動画の活	用により	、県産	品の認知	始	期	R4	
	概要	度向	上や特設ペー	-ジへの)		進を図り	、実需の	創出にて	つなげる。				終	期	R7	
		中国	 越境ECでの	の県関	与成約	額(年	間)									
		KPI種別	上がると良い	い指標		R 5 年	度		R 6 年 月	度		R 7 年 月			R 8 年 度	Ī
	K P :	時点・期間	R4年原	芟	時点·期間	R5年度		時点·期間	R6年度		時点·期間	R7年度		時点·期間	_	
	Ιζ Ι΄.	•			目標値	12	百万円	目標値	162.5	百万円	目標値	190	百万円	目標値	_	百万円
		現状値	48.8 Ē	百万円[実績値	111.	百万円	実績値		百万円	実績値		百万円	実績値		百万円
					達成率	89.28	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%
		_	スト	i	最終現計予 算額	82,41	1 千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
		_			決算額	82,29	2 千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円
			評価年度(「達成 上半期は売上目標 まで情報発信や期 受けた。特に、各	標を達成す 販売の一翼	るなど川 を担って	頁調に売上げ こいた中国人	を伸ばしてい アフィリエ・	イターが、	日本製品紹介	を自粛した。	ことにより	0、9月から12月	月の売上げは	目標額の8割	を下回るなど、	大きな影響を
5 =	要因]分析	上半期は売上目標 まで情報発信や期	標を達成す 販売の一翼 ダブルイレ	「るなど順を担って 」でシセー	頁調に売上げ こいた中国人 -ルにより、	を伸ばして(アフィリエ· 年間で最も;	イターが、	日本製品紹介	を自粛した。	ことにより	0、9月から12月	月の売上げは	目標額の8割	を下回るなど、	大きな影響を

6 事項 営業戦略費 K P I 要のくに えひめ営業本部及び営業本部長の営業活動に係る経験会・フェア等への参加事業者数(延数) K P I 商談会・フェア等への参加事業者数(延数) K P I R4年度 R 5 年度 R 6 年度 明本 R 7 年度 日標値 7400 社 目標値 7400 社 実績値 7982 社 実績値 7400 社 実績値 7982 社 実績値 7400 社 740	予算主管課 産業政策課 始期 H25 終期 - R 7 年度 R 8 年度 服 R7年度 時点·期間 R8年度 値 7400 社 目標値 7400 社 値 社 実績値 社 率 % 達成率 % 千円 最終現計予算額 千円
では、	R 7 年 度 R 8 年 度 B R7年度 時点·期間 R8年度 6 7400 社 目標値 7400 社 (直 社 実績値) 社 実績値) 本 % 達成率 % 日標値 (大円) 十円
R	R 7 年 度 R 8 年 度 R 8 年 度 R 7 年度 B R 7 年度 B R 7 年度 B R 8 年度 B R 8 年度 B R 7 4 0 0 社 B R 8 年度 B
KPI種別 上がると良い指標 R 5 年 度 R 6 年 度 R 6 4 E	開 R7年度 時点·期間 R8年度 値 7400 社 目標値 7400 社
K P I R4年度 時点・期間 R5年度 時点・期間 R6年度 現状値 7388 社 実績値 7982 社 実績値 達成率 107.86 % 達成率 9% コスト 福経現計予 算額 13,458 千円 課題 千斤 決算額 12,840 千円 決算額 千斤 要因分析 部価年度(「達成率100%未満」の場合、要記入。)	開 R7年度 時点·期間 R8年度 値 7400 社 目標値 7400 社
日標値 7400 社 目標値 7400 社 実績値 7400 社 実施 7400 社 実績値 7400 社 実施 7400 社 実績値 7400 社 実績値 7400 社 実績値 7400 社 実績値	値 7400 社 目標値 7400 社 値 社 実績値 社 率 % 達成率 % 十子 日標値 7400 社 本 % 十子
日標値 7400 社 日標値 7400 社 実績値 7400 社 実績値 7982 社 実績値 社 達成率 107.86 % 達成率 % 第2	値 社 実績値 社 率 % 達成率 % ボラ 千円 最終現計予算額 千円
達成率 107.86 % 達成率 % 機能機能計 13,458 千円 最終機能計 13,458 千円 決算額 千円 決算額 12,840 千円 決算額 千円 評価年度(「達成率100%未満」の場合、要記入。)	率 % 達成率 % HF 日本 日本 日本 十円
フスト 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	十日 十日 十日
フスト 算額 13,458 千円 算額 千円 決算額 千円 決算額 千円 決算額 千円 大口 大口 大口 大口 大口 大口 大口 大	「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」 「「」 「」 「」 「」 「」 「
決算額 12,840 千円 決算額 千円 大学額 評価年度(「達成率100%未満」の場合、要記入。)	
要因分析 総括(事業最終年度の場合、要記入。)	新 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
年度 見直し内容の説明(維持・廃止・改善・大幅見直し5年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出て成すると考えられることから、6年度の執行方法や	6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達

7	当初	事 項	愛媛	国際貿易センタ	ターLED)照明導入事業費	į			予算主	管課	産業政策課
		事業	電気	料金を削減する	るととも	に、施設機能を	向上さ	せるため、施設	照明をLED化す	始	期	R5
		概要	る。							終	———— 期	R5
	-		LED		 気量削減							
			KPI種別	下がると良い指		R 5 年 度		R 6 年 度	R 7 年 J	 芰		R 8 年 度
		KPI	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	_	時点·期間 ——		時点·期間	_
		K F I			目標値	70 <mark>%</mark>	目標値	– %	目標値	%	目標値	– %
			現状値	100 %	実績値	26 <mark>%</mark>	実績値	%	実績値	%	実績値	%
	-				達成率		達成率		達成率	%	達成率	%
			コ	スト	最終現計予算額	16,368 十円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
ļ			I		決算額	14,905 <mark>千円 </mark> 6未満」の場合、要	決算額		決算額	千円	決算額	千円
	5 年 度	要因が		効果があったと	了後の令和 考えている	116年3年の会場の る。 (稼働面積1	mの電気		wh (R5.3) \rightarrow 0.			咸できており、大きな ※前年度対比:74%減
8	当初	事 項				火災報知設備更 化に伴い、修繕				予算主 始;	期	産業政策課 R5 R5
	-		経年	 劣化した自動!	火災報知	 設備の更新率						
			KPI種別	上がると良い指		R 5 年 度		R 6 年 度	R 7 年 J			R 8 年 度
		L D I	時点・期間	R4年度		R5年度	時点·期間	_	時点·期間 —	-	時点·期間	_
		KPI			目標値	100 <mark>%</mark>	目標値	– %	目標値	%	目標値	– %
			現状値	0 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
					達成率	100.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
			コ	スト	最終現計予算額	113,740 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
ļ						110,220 <mark>千円 </mark> 6未満」の場合、要	決算額		決算額	千円	決算額	千円
	5 年度	要因分	析	総括(事業最終4 予算額内で施設で していた状況がで	年度の場合 内全てのE 改善され、	合、要記入。) 自動火災報知設備の 火災発生時のリス)更新を くクが大	完了した。これに。		を超過し	怪年劣化(こよる誤作動等も発生
		見直し方	向性									

当初	事項	東ア	/ジア等活動拠点	推進事	業費					予算:	主管課	産業政策課
					アジア地域等におい			うほか、	既存商流		湖	H25
	概 要 		談時成約率の同上♪ ∵ガポール駐在員		:等との商談機会の! 1 活動作数	音加(こり	(り組む。			—————————————————————————————————————	·期 ————	R5
		KPI種別	»		R 5 年 度		 R 6 年 度		R 7 年 B	<u> </u>		 R 8 年 度
		時点・期間	R4年度		R5年度	時点·期間	<u>R6年度</u> R6年度	時点·期間	<u> </u>	z	時占・期間	R8年度
	K P I		八十及	目標値		目標値	360 件	目標値		/ 生	目標値	360 件
		現状値	 330 件	実績値	411	実績値		実績値		<u> </u>	実績値	件
		-July (IE		達成率		達成率	%	達成率		%	達成率	%
				最終現計予		最終現計予		最終現計予		<u>///</u> 千円	最終現計予算額	千円
			スト	算額	20,666 千円	算額		^{算額} 決算額				
			≕压左连 / C\表+3	決算額	20,319 <mark>千円</mark> 6未満」の場合、要	決算額	千円	次异码		千円	決算額	千円
5 年 度	見直し	方向性	5	l直し内 年度の	容の説明(維持・原	定どお	りの成果が出ており	つ、6年	度以降も現			えると、KPIは目標
当初	事業	松山		で取り	業費 組む松山港利用促送 実施するインセン				して活動を	始	主管課 期	産業政策課 H7
		松山	 港のコンテナ取	扱数量	<u> </u>							
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 月	=		
	K P I	時点・期間		_		_			N / T /	支		R 8 年 度
	KPI		R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間	R7年度	<u> </u>	時点·期間	R 8 年 度 R8年度
			R4年度 ————————————————————————————————————	時点·期間 目標値		時点·期間 目標値	R6年度 50000 TEU	時点·期間 目標値			時点·期間 目標値	R8年度
		現状値		目標値	50000 TEU				R7年度 50000			R8年度 50000 TEU
		現状値		目標値	50000 TEU 42987 TEU	目標値	50000 TEU	目標値	R7年度 50000	TEU	目標値	R8年度 50000 TEU
			40913 TEU	目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予}	50000 TEU 42987 TEU	目標値 実績値 達成率 最終現計予	50000 TEU TEU	目標値 実績値 達成率 最終現計予	R7年度 50000	TEU TEU	目標値実績値	R8年度 50000 TEU TEU
			40913 TEU スト 評価年度(「達成率	目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予} 算額 決算額	50000 TEU 42987 TEU 85.97 % 5,130 千円 3,876 千円 時満」の場合、要記入	目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予} 資額 決算額	50000 TEU TEU % 千円	目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予} 資額 決算額	R7年度 50000	TEU TEU % 千円	目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額	R8年度 50000 TEU TEU % 千円
5 年 度	要因		40913 TEU スト 評価年度(「達成率 実施主体である松山 テナ取扱数量の減少 なった。 総括(事業最終年	目標値 実績値 実機値 決算額 100%を 港利用値を食い」	50000 TEU 42987 TEU 85.97 % 5,130 千円 3,876 千円 E満」の場合、要記入 E進協議会を通じて、 上めることができたか	目標値 実績値 楽 決 か パ 、 ポ 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	50000 TEU TEU % 千円 千円 セールスや荷主への社会済の減速や主要港へ	目標値 実績値 達成率 最終環境額 決算額 事貨物	R7年度 50000 など、各種が シフトにより	TEU TEU % 千円 千円	目標値 実績値 達成率 ^{最終現計予算額} 決算額 した結果、	R8年度 50000 TEU TEU %

当初	事 項	海外	経済交流推進事業	業費						予算主	管課	産業政策課
	事業	中国	(遼寧省、大連市		台湾、豪州等と	引き続	き経済交流等を	行い、	協力関係	始	期	H10
	概要	の強	化を図る。							終	期	
		国際	取引実施企業数									
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 J	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		R 8 年 度
	KPI	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間	R7年度		時点·期間	R8年度
	K r I			目標値	625 社	目標値	625 社	目標値	625	社	目標値	625 <mark>社</mark>
		現状値	609 社	実績値	596 社	実績値	社	実績値		社	実績値	社
				達成率	95.36 %	達成率	%	達成率		%	達成率	%
			7 1	最終現計予 算額	4,243 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額	千円
			スト	決算額	3,309 千円	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千円
5年	要因分	祈	の多角化が進んでいる	る。	合、要記入。)		Jア別、国・地域別で 対善・大幅見直し(べ企業数は	は微増して	おり、1社あたりの貿易
度	見直した	5向性	県	が実施		等の	D周知の強化や経済			(の実施、	愛媛フェ	アの開催等の取組みを

12	当初	事	項	海外	販路拡大支援事	業費								予算主	 E管課	産業政策認	₹
		事	業	国内市	市場の縮小に対応し	ノ、海外	における県	異産品の!!	反路拡え	大を図るたる	め、連携	協定を	締結した大	始	期	H27	
		概	要	手小克	売業者等とのネッ	-ワーク	を活用した	営業活動	かを展開	引する。				終	期	R8	
				本事	業による県関与	成約額	(年間)										
				KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 月			R 6 年 月			R 7 年 /	芰		R 8 年 度	:
		K P	, I	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度		時点·期間	R6年度		時点·期間	R7年度		時点·期間	R8年度	
			•			目標値	88	百万円	目標値	106	百万円	目標値	127	百万円	目標値	150	百万円
				現状値	73 百万円	実績値	129	百万円	実績値		百万円	実績値		百万円	実績値		百万円
						達成率	146.59	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%
					スト	最終現計予 算額	11,472	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
					A F	決算額	10,455	千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円
	5 年 度	要	因分	计 [終括(事業最終年	度の場合		·)			見直し(『	事業組	替等))				
		見直	正し方	5向性			KPIの実績 事業者の取				ぎだった か	が、 国際	(情勢に影響	されるこ	とから動「	句を注視しつ	つ、引き

当初	事項	県内	企業SDG s 普及	啓発事.	業費							予算:	主管課	産業政策	課
	事業	企業。	としてのSDGsに係る	る取組み	の必要性	を普及啓	発すると	こともに、	登録認	正制度等	を活用し	始	 湖	R3	
	概 要	一た企業	業活動の発信により	、新規耳	対引や売上	げの増加	加、人材?	獲得機会	の創出な	ど、県P	り企業の経	公 久	 !期	R5	
			動の活性化を図る。									亦令		K3	
		愛媛	県SDGs推進企業	美登録 制	度への	登録企業	美数								
		KPI種別			R 5 年 原	茛	F	R 6 年)	度		R 7 年 J	芰		R 8 年	度
	KPI	時点・期間・	R4年度		R5年度		時点·期間	_		時点·期間			時点·期間		
				目標値	150	社	目標値		社	目標値	_	'-	目標値		一社
		現状値	139 社	実績値	181	社	実績値		社	実績値		社	実績値		社
				達成率	120.67	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%
			スト	最終現計予 算額	1,411	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
			~ I'	決算額	808	千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円
		८ \+⊏													
5 年	要因分		総括(事業最終年度			ŕ									
	要因が		見 6 ²	直し内容 羊度以降	5の説明(維持・原 企業等 <i>の</i>	取組みに	関する情			香等)) 、新規取引	や売上げ	の増加、	人材獲得機	会の創出
年	見直した	方向性	見 64 ど	直し内容 ᆍ度以降 、県内企	Fの説明(は、登録☆ 注業の経済	維持・原 企業等 <i>の</i>	取組みに	関する情					の増加、	人材獲得機	
年度	見直しな	方向性	見 64 ど 改善	直し内容 年度以降 、県内企	の説明(は、登録: 業の経済	維持・原企業等の活動の流)取組みに 哲性化に動	繋げる。	情報発信を	を強化し	、新規取引	予算:			
年度	見直した事事業	方向性 県外 香川	見 64 ど み 善	直し内容 年度以降 、県内企	の説明(は、登録: 業の経済	維持・原企業等の活動の流)取組みに 哲性化に動	繋げる。	情報発信を	を強化し	、新規取引	予算:	主管課	産業政策	

L																		
14	当初	事:	項	県外	アンテナミ	ショップ	プ運営	事業費							予算主	三管課	産業政策課	1
		事	業	香川	県と共同で	ご設置し	ノた東	京アンテ	ナショ	ップ「	せとうち	旬彩館	」の維	持管理等	始	期	H15	
		概	要 (に要	する経費										終	期	-	
				アン	テナショッ	ノプ売_	上額											
			K	〈PI種別	上がると良	い指標		R 5 年 /			R 6 年 度	Ę		R 7 年 月	度		R 8 年 度	
		K P		持点・期間	R4年	度	時点·期間	R5年度		時点·期間	R6年度		時点·期間	R7年度		時点·期間	R8年度	
		K F	1				目標値	5.4	億円	目標値	5.4	億円	目標値	5.4	億円	目標値	5.4	億円
			Ŧ	見状値	4.6	億円	実績値	5.1	億円	実績値		億円	実績値		億円	実績値		億円
							達成率	94.44	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%
					スト		最終現計予 算額	54,499	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
				_	X		決算額	53,718	千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円
	5 年	要	因分?	析		5%、来客	数は令和法	元年度(過去記	最高水準) ;								が、コロナ前の令・工芸品雑貨ショ	
	度	見直(し方に	 句性	維持	5:	年度の	目標達成率	は想定る	を下回っ		近年度対.	比増に軸				から、引き続 つなげる。	き、客単

15	当初	事	項	米国	等越境EC販路	開拓支援	援事業費					予算:	E管課	産業政策誤	果
		事	業	FC市	 場で世界第2位の	シェアを		ターゲッ	ーーーーーー ・トとして、越境EC	に取り	組む県内事	始	———— 期	R3	
		_			を支援し、県産品				T C O C \ REPRIE	, C 4, 5		終	期	R6	
				米国	等越境ECでの	県関与原									
				KPI種別	上がると良い指	標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 J	 芰		R 8 年 度	
				時点・期間	R4年度		R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間	_		時点·期間	<u> </u>	
		K	PΙ			目標値	1280 万円	目標値	2080 万円	目標値	_	万円	目標値	_	万円
				現状値	1463 万円		2644 万円	実績値	万円	実績値		万円	実績値		万円
					1.00 /51	達成率	206.56 %	達成率	%	達成率		%	達成率		%
	-					最終現計予	5,911 千円	最終現計予	千円	最終現計予		<u> </u>	最終現計予算額		千円
				コ	スト) 決算額		^{算額} 決算額	千円	^{算額} 決算額		千円	決算額		千円
ŀ					評価年度(「達成		3,000 113 3,000 113 134 135			人子 钦		111	人子 积		111
		3	要因分		総括(事業最終年	手度の場合	今、要記入。)								
	5 年														
	度	見正	重しア	方向性			GIとの相関関係も高		z善・大幅見直し(i 年度も目標値以上の			えれること	から、7	年度はKPI目	標値引上
16	当初	車	T百	ラフト			 ·ョン促進事業費					予算主	 上管理	経営支援認	 ⊉
									り「愛媛さくらひめ	酵母 1 7	から醸造し				<u> </u>
			業						ションを行うことで			<u></u> 始	期	R5	
		概	要		知を向上させ、酒							終	期	R7	
	Ī			愛媛	さくらひめ酵f	野酒の売	<u> </u>								
					上がると良い指		 R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 J			R 8 年 度	
				時点・期間	R5.1		R5年度	時点·期間	R5~6年度	時点·期間	R5~7年/		時点·期間	•	
		K	PΙ			目標値		目標値	1.3 <mark>億円</mark>	目標値			目標値		億円
				現状値	0.2 億円			実績値	e i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	実績値		億円	実績値		億円
				死八世	0.2 版	達成率	121.67 %	達成率	%	達成率		%	達成率		%
	-					最終現計予		最終現計予		建 刀 以 半 最終現計予					
				コ	スト	算額	17,789 千円	算額	千円	算額		千円	最終現計予算額		千円
						決算額	,	決算額		決算額		千円	決算額		千円
		要	要因分	分析			6未満」の場合、要	記人。 <i>)</i>							
					総括(事業最終年	+反り場で	コ、女心人。)								
	5														
	年					見直し内	窓の説明(維持・原	泰나 • 건	 ෭善・大幅見直し(§	事業組基	基等))				
	度								6年度以降も取り組			が効果的	と考える。	ことから、大	きな見直
									阪・関西万博に向い						
									引力の向上を図って		. <u>- Opinm</u> C	• / - •			
		見直	直しア	方向性	維持		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, ,,		, 5					
ļ															

当初	事 項	農商工ビジネス競争力強化事業費									予算主管課		経営支援課			
	事業	県産	農林水産物を活用した加工食品産業等の競争力強化を図るため、地域資源を								始期		R5			
	概要	活用	活用した商品開発や販路開拓を支援する。										終期		R7	
5 年		展示	展示会・フェアでの新商品等の売上額													
		KPI種別	戸種別 上がると良い指標		R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度		
	KPI	時点・期間	R5.1	時点·期間	R5年度		時点·期間	R6年度		時点·期間	R7年度		時点·期間	_		
				目標値	3.5	億円	目標値	3.5	億円	目標値	3.5	億円	目標値	_	億円	
		現状値	2.9 (R2年) 信	第一 実績値	I R7.2頃判明	億円	実績値		億円	実績値		億円	実績値		億円	
				達成率	_	%	達成率		%	達成率		%	達成率		%	
			7 L	最終現計予算額	16,690	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円	
			スト	決算額	15,907	千円	決算額		千円	決算額		千円	決算額		千円	
	要因分	分析	総括(事業最終	冬年度の場	合、要記入。	·)										